

子供の町 だより

創刊：昭和 24 年 11 月

発行：社会福祉法人 子供の町

児童養護施設 子供の町

児童養護施設 エンジェルホーム

地域小規模児童養護施設 菜の花

住所：埼玉県春日部市西金野井 337 番地

電話：048-746-0206

FAX：028-746-9215



ご挨拶

「普遍性と特殊性」

社会福祉法人 子供の町

理事長 齊之平伸一

人は欠点、短所に目が行き、良い点、長所は見落としがちになります。

例えば、新調した服に小さなシミがついてしまうと気になるように、欠点は目立つ特殊な部分です。一方、良い点は普遍的な部分であるために目立ちません。

できるだけ相手の欠点より長所を見るようにしたいものです。

長所を見て、長所を伸ばすうちに、短所は目立たなくなります。

普段は意識することの少ない、普遍的な子供の町の良い点を話し合ってください。子供の町の良い点に注目し、それを拡大しましょう。

また、春日部市、埼玉県、日本の良い点も改めて探し、話し合いましょう。

自分の住んでいる場所の良い点に注目し、

それを大きくすることで、住みやすい地域になります。

子供の町の夏祭りでは、子供たちが神輿を担ぎ楽しみました。

お神輿は日本の古くからの良き伝統文化です。小さなうちから体験し、大きくなったときは、春日部夏祭りなどで大人神輿を担ぎ、伝統文化を継承してほしいと願っています。

子供の町では、神輿以外に正月などに日本の伝統文化である餅つき、着物、袴の着付け、茶道、生け花を体験してもらっています。

海外旅行をすると、当たり前と思いが付かなかった日本の良い点を再確認することができます。国内では問題が山積し、悪い点が目立ちますが、日本の良いところを常に基準にして、判断することが大切です。子供の町の在る春日部市、埼玉県、日本の歴史と現状を小さな時から学び、良き伝統文化を体験し、日本人としてのアイデンティティを育み確立してもらいたいと願っています。

「夏、終わりました」

社会福祉法人子供の町

会長 田中文男

久しぶりに“子供の町”の夏祭りが開催。楽しく参加させて頂きました。もちろん御神輿もご出場。幼児さんが嬉しそうに担いでくれました。その時、以前北アルプスの立山などに一緒に行った子どものひとりから「会長！御神輿のご神体は会長が富士山山頂から頂いてきた石だって言ったでしょ、だったら今度、富士山に連れてって」と申し出がありました。「いいよ」と応えましたが、ふと思いました。来年は私も満九十歳。生きているかどうかは別にして子どもたちと富士登山をするのも楽しいかなと。幸い、私が日本山岳協会の会長時代、副会長として手伝って下さった方は山梨県山岳連盟の元会長さん。今でも仲間が沢山います。一緒に計画してみませんか。そして、可能なら、毎年計画してみたらいかがでしょうか。ここまで書いて苦笑。私は現在「富士山測候所」の理事でした。更に以前、子どもたちと富士山フォーラムに行きました。

コロナもどうやら終わりそう。子どもたちの要望もあるから、寮ごとに、部屋ごとに外食に行きましょう。始めたら途中でやめませんから大丈夫。会長は大勢の人と食事をするのが今でも大好きです。サラリーマン時代「今度、飯でも食おう」と得意先や上司に言われた時嬉しくなりました。そして思いました。

「いつかボクも人にそう言ってみたいなと。でも、うっかり誘うと、「何か魂胆があるのかな」と誤解されたりしたら困るのが問題。

さあ、ともあれ九月。中学三年生の高校や進路。高校三年生の人たちは？大学生の人

たちは？

一緒になって考えましょう。職員の皆さんもお願い致します。

そういう時だけ年寄会長もお手伝いできるでしょうから。



「エンジョイ夏休み」

子供の町 施設長 坂本仁志

4年ぶりに通常の夏休みが戻ってきました。子供の町夏祭りも支援者の皆さまの多大なご支援により焼きそばやポップコーン、かき氷など、日本のお祭りの雰囲気の中、楽しむことができました。改めまして、たくさんのご支援を戴いた皆さまに感謝申し上げます。

コロナの影響により日本中のお祭りやイベントが自粛されてきたわけですが、ニュースなどで通常通りの日本の夏の風景が流れると、ようやく日本の夏が帰ってきたと実感する夏になりました。夏の甲子園も、その一つで観客の応援・声援が解放され選手だけでなく学校一体となった戦いが繰り上げられました。今夏の覇者は慶応高校で、「エンジョイベールボール」というスローガンのもと。高校野球＝丸刈り、監督の厳しい指導という、高校野球の概念を変えた話題になりました。様々な意見もあるとは思いますが、髪型や練習方法も選手の自主性を尊重したスタイルは、管理されたやり方から、本来のスポーツを楽しみながら自分たちで律し、強くなれることを証明しました。若者の主体性は大きなエネルギー・可能性を秘めています。子供の町の小学生も今年の夏、県内の施設親善球技大会でそれ



を証明してくれました。
な・な・なんと優勝してしま
いました。*追記は「あれこれ」にて。

「コロナ禍を乗り越えて」

エンジェルホーム施設長 西村 洋平

昨年まではコロナ禍の中で、外出先も制限された夏休みでしたが、今年度はコロナが2類相当から5類に引き下げられ、数年ぶりに大きな制限なく楽しむことが出来る夏休みを迎えることが出来ました。

子どもたちは、夏季活動や祭り、球技大会といった施設行事だけではなく、地域のお祭りや花火大会など、内外共に楽しむことができたのではないかと思います。

これらの夏の活動は、多くのご支援と協力があって実現しています。特に夏祭りは、多くのボランティアの方々や、温かい寄付により、大いに盛り上がりました。

準備をかさねてきた担当者の皆さん、ご協力いただいた皆様に、心から感謝を申し上げます。

夏休み中の子供の町は、猛暑の中でもたくさんの子どもたちの笑顔にあふれていました。

これからも、子どもたちの成長と幸せを応援し続ける施設でありたいと思っています。引き続きのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



夏祭り

「夏祭り」

夏祭り実行委員長

子供の町 すみれ 滝沢徳子

私は、三年連続の夏祭りの分掌として担当になりました。今年度は、責任者という立場にもなりました。

今年は、コロナが5類になり外部の方もきてくれる夏祭りになりました。子どもたちからも、夏祭りが楽しみと聞き、豊春会の方の御協力をいただき、屋台(焼きそばやポップコーン)などやヨーヨー、シャボン玉体験など色々な屋台ができました。夏祭り当日は、すごくいい天気恵まれ雨の心配もなく、開催する事ができました。幼児さんが参加する子供神輿では、お囃子に合わせて担ぐことが出来、じゃんけん大会のイベントや、最後は花火などを行い無事に終わることが出来ました。



子どもたちからも「やきそばが美味しかった、楽しかった」など話も出てとても嬉しく思いました。ご協力いただいた

豊春会の皆様、色々な方に感謝しております。この度は、ありがとうございました。

子どもたちも参加する事が出来る夏祭りができ、とてもよかったと思いました。

「楽しかった思い出たち」

夏祭り子ども役員

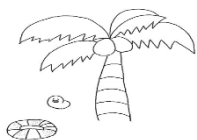
子供の町 すみれ 高1 H・Y

今年は、三年ぶりに屋台がでたり、来賓の方々を招待して行われました。子供役員として、かき氷を作れてすごく楽しかったです。最初は難しかったけど、豊春会の人達が

優しく教えてくれたのですぐに、上達できました。

接客をするのも、いろんな人とたくさん関わって、勉強になったし、アルバイトするための良い経験になりました。来年も、子供役員として、たくさん活躍したいなと思いました。花火もめちゃくちゃきれいでした。

夏の思い出



「夏男」

子供の町 わかば 吉田廉太

今年の夏、僕はひっくり返りそうなほどに働きました。僕は分掌を 4 つ持っていますが、なんと夏休み中に全ての分掌の活動がありました。時には、活動が被ったり連続で活動があったりした時もありました。子どもに「吉田さん最近あまり寮にいないけど、どこに行ってるの?」と言われるほど飛び回っていました。また、夏祭りの分掌であったため、毎日のように環境整備をしていました。太陽に焦がれ 20 袋は余裕で超えるほど木を草を刈っていた僕は、見ての通り、こんがりを超えてまっくろくろすけです。もはや職員を超えて木こりになれそうです。筋トレが日課な僕ですが、さらに筋肉もりもりマッチョマンになりました。もはや最強です。そう思わないとやっていけません。寮外出・CAP・夏季活動・夏祭り・サッカークラブ・球技大会と駆け抜けてきました。僕のこの熱意とガッツが子どもたちの楽しい夏休みに繋がっていたら最高に嬉しいです。

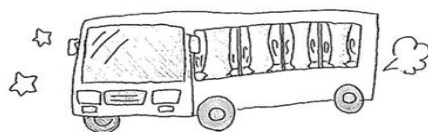
「夏休みの思い出」

エンジェルホーム 5 寮 小4 O.M.

私は夏休みにプールへ行きました。プールは「はなさき水上公園」というところで埼玉県にあります。マイクロバスで行きました。いろいろなプールがありました。

私がプールで楽しかったことは 2 つあります。1 つ目は流れるプールです。浅いところと深いところがありました。流れながら泳いだことが楽しかったです。2 つ目は 50m プールです。だんだん深くなってからまた高くなっているところが楽しいしおもしろかったです。

いろいろなプールに行けて楽しかったです。



「思い出の夏」

エンジェルホーム 6 寮 野邊実希

私の子供時代の夏休みは、終盤に地元の花火大会があり、ぱらぱらと打ち上がる物足りない花火を目当てに毎年足を運んでいました。今年は 4 年振りに開催されるとの事で帰省しましたが、例年に比べ豪華な花火で河川敷は人で溢れかえっていました。ここまで人が集まるのは想定外だったようで、屋台や仮設トイレの数は来場者に対してかなり少なく、どこも大行列。地元の賑わいは嬉しいですが、あの物足りない花火が恋しくなりました。

寮舎での夏休みはプールや川遊びなど、部活で忙しい中高生とも外出の機会が得られ良かったと思います。夏季活動やクラブ合宿でこんがり日に焼け、疲れながらも笑

顔で帰ってくる姿を見るのも久しぶりの感覚でした。

しかし夏休みといえば宿題。楽しい事ばかりとはいかず、例にもれず大量の宿題が待ち受けていたのですが、はたして彼らは無事に終わらせることが出来たのでしょうか。きちんとやり終えて 2 学期を迎えている事を願います。

「なつまつり」

子供の町 ゆり 小 4 A.I.

なつやすみでいちばんたのしかったのは、夏祭りです。

りゆうは、ダンスクラブのダンスをがんばりたかったからです。

ダンスクラブは、上のクラスにあがってとてもむずかしいときもあります。でも、がんばっています。

ほんばんはきんきょうしました。でも、たのしくおどることができました。

これからがんばります。

「夏休みの思い出」

子供の町 3 寮 中 3 K.A.

8 月 4 日に寮外出で職員 4 人と子ども 8 人で秩父にある中津川溪流釣り場に川遊びに行きました。

マイクロバスで行ったのですが 2 時間半以上かかり、とても長かったです。

朝ごはんはコンビニで買いました。

川に着いてからすぐに川遊びをしましたが、水が冷たすぎて少ししか入れませんでした。

お昼ご飯は BBQ で肉や焼きそば、ウインナーなどを食べました。

川辺で食べるご飯はいつにも増して美味しかったです。

僕はあまり暑いのが得意ではないのですが、今回の夏の外出は楽しかったです。



施設球技会

「4 年ぶり開催の親善球技大会」

施設球技会実行委員

子供の町・エンジェルホーム 監督
エンジェルホーム 9 寮 木村 洋

例年だとソフトボール大会を施設対抗で開催されていたが、コロナ禍と言う事もあり実に 4 年ぶりの開催。そして球技大会と言うのは今回からの試みであり、分からない事ばかりでした。

まずは、ドッジビーでは小学生の部で優勝をし、子どもたちからはまずは目の前の勝利に向けてみんなで気合を入れている姿も見られました。寮も学年も違う子どもたちが一丸となって頑張っている姿を見る事ができその姿は新鮮で感動的でした。

ミニサッカーでは、中高生がベスト 4 でしたが、各々存分にベストを尽くし応援している方にも熱が入る試合となりました。小学生は予選敗退でしたが、子供たちもこの結果に満足はしていないため、これからの成長が期待できそうです。

今大会に実行委員として参加できたことは自身にとって大きな学びとなったと同時に、反省点や今後運営するにあたっての課題も見えてきたため、今後の改善に繋げて行きたいと思いました。

「楽しかったドッチビー」

ドッチビーチーム・キャプテン

エンジェルホーム 9 寮 小 6 S.T.

ぼくは、ドッチビーの大会に出て、楽しかったです。

強いチームもいたけど、チームや大人の協力のおかげで子町は優勝することができました。

ぼくははじめてドッチビーの大会に出て、仲間のれんけいで勝つことができました。

そして、最優秀選手に選ばれて、たてをもらうことができました。

来年は中学生になるので、中高生の部に参加して、勝ちたいです。



「最後の夏…」

ミニサッカーチーム・キャプテン

子供の町 あおば 高 3 T.K.

8 月…僕らの夏が始まった…。

8 月 25 日朝、役者は揃った…。

さあ、決戦の地へ出発だ。覚悟を決めた戦士(子ども)たちが同じバスへと乗り込んだ。

場所は、川越フットサルリゾート。ここで僕たちは、熱い熱い戦い(ミニサッカー)を繰り広げようとしている。

一回戦、おお里。ベッカム擁するかつてのレアルマドリードのようなチームだった。だが、僕らも負けていない。僕らはロナウジーニョ擁するかつてのバルセロナだ。試合が始まった、お互い一步も引かない。だが、僕らの思いも強かった。後に得点王となる者の活躍により勝利する。

続く二回戦も順調に勝ち進み、準決勝、赤い悪魔の如し強さを誇るいわつきと命を削

るような戦いが始まった、そして、僕らは散った…一対 0 で散った…そして泣いた。

悔しい、またやりたい、でも今年卒園だ。



寮の紹介

さくら・すみれ

さくら・すみれ寮を紹介します。



当施設のユニット制の寮舎は平成 25 年に完成しました。当施設は中舎制の寮舎が主流だったため、ユニット制の寮舎完成に子どもたちだけでなく、職員も期待を寄せていました。ユニット制の寮舎の利点としては、すべて個室であり子どもたちのプライバシーが確保されていることです。また、寮舎の中は“さくら”と“すみれ”のユニットで分かれており、より家庭的な養育が可能となっております。

現在、“さくら”には 7 名、“すみれ”には 5 名の計 12 名の児童が在籍しています。すみれ・さくら寮の子たちは面倒見が良い子が多く、新しく入所した年下の子にも優しく対応してくれます。みんな音楽やダンスが大好きで、歌ったり踊ったりと騒がしい場面もありますが、楽しく過ごしています。職員も子どもたちの処遇について真剣に意見交換を行ったり、時には冗談を言い合いながらも和やかに養育にあたっています。



たんぽぽ

たんぽぽは、どんぐり棟の一番近くのユニットの、建物を正面に見て 1 階左の寮です。玄関の近くに小さめのどんぐりの木が植わっています。

現在は、高校生 2 人、小学生 3 人の計 5 人で生活していて、職員はたんぽぽ・ひまわりの 5 人でその生活を支えています。

小学生はとにかく元気で、毎日が賑やかで明るく過ごしていて、高校生は自分のペースで生活しています。

たんぽぽには大きめの庭がありますが、雑草や笹が延びてきてしまっている、涼しくなってきたらきれいに、みんなで BBQ をやりたいと、思案しているところです。



<こどもインタビュー>

たんぽぽ職員でどんな人?>

- ・當摩さん 絵がうまい、いろいろ作ってくれる、怒ると一番怖い。
- ・池田さん 優しい、怒るとちょっとめんどくさい。
- ・氏家さん(主任) 面白い、たくさん遊んでくれる、怒ると一番怖い。

里親支援専門相談員から

「10 月は里親月間」

10 月 4 日は「里親の日」。昭和 23 年のこの日、里親制度が始まりました。10 月は里

親月間です。こども家庭庁では、毎年 10 月を「里親月間」と位置づけ、里親等委託(ファミリーホームへの委託を含む)を推進するための集中的な広報啓発を実施しています。

こども家庭庁では、HP に特集掲載、ポスターなどでも里親制度への理解の呼びかけをします。

1 人でも多くのに関心を持っていただきたいと思います。

あれこれ

◆6 月某日<職員歓迎会>

コロナのため実施できなかった職員歓迎会を 4 年ぶりに実施しました。

今年度の採用職員だけでなく、実施できなかった期間の職員も含めて多くの職員を対象とした歓迎会となりました。

◆7 月 7 日<七夕、みんなの願い事>

今年もご支援いただいているの方から笹の枝をいただき、どんぐり塔の柱に括り付けておくと、子どもたちが願い事を書いた短冊を吊るしてくれました。素敵な願い事が書かれていましたので紹介します。

「世界中の人々が願い事をしなくなるほど幸せになりますように」

「みんなが失敗をおそれず、挑戦できますように」

自分のことだけでなく、みんなのことをお願いしている短冊をみて心が和みました。

◆8 月 21 日<親善球技大会ドッジビー大会優勝>

コロナの影響で 4 年ぶりに埼玉県児童福祉施設の親善球技大会が今年はドッジビー

というフライングディスクを使用したドッジボールの競技で開催されました。

小学生の部は 15 チームが参加し、子供の町エンジェルホームチームは、持ち前のチームワークを発揮し、見事、優勝しました。暑い中、練習した成果として、優勝カップと夏休みの素晴らしい成功体験の思い出が残りました。



卒園生 あれこれ

◇7 月 17 日<ホームカミングデー>

卒園 3 年目の子どもたちの「ホームカミングデー」を開催しました。

8 人の卒園生がいましたが、初めての試みということでまだ周知されていなかったようで、2 人の参加でした。担当していた職員をはじめ、給食室の職員などが会に参加し、近況報告をしたり、施設での思い出話をしたりして楽しんでいました。

◇8 月 19 日<夏祭り>

子供の町の夏祭りに、卒園生 15 名参加。コロナ禍で遊びに來られなかった分、楽しめたようです。

◇来年の予定<ホームカミングデー>

日には未定ですが、1 月に卒園 2 年目のホームカミングデーを企画しています。20 歳になる子どもたちです。今から楽しみです。



<カットイラスト/子供の町 さくら 森島咲希>

R5 年 6 月～R5 年 8 月に寄付金・寄付品を頂いた方々(順不同・敬称略)

荒木嗣則／荒木正和／和泉英仁／遠藤佳子／大崎信義／柿沼しのぶ／北田幸一／金野裕希
任意団体／工藤栄／公益社団法人 JE0・子どもに均等な機会を／コストコ新三郷倉庫店／埼玉新聞社会福祉事業団／澤健／白石栄二／白石和代／杉谷等／関根勇／田中貴子／田中文男／
坪井康行／中嶋都子／中条紀孝／長谷川浩一／林正／早瀬三洋／葉山忠弘／フードバンク／
細井敏明／本平淑子／松島康生／松本伸一郎／松本哲／峯直之／吉田武志／和田悦子／渡
邊大智／笠井將嗣／春日部市更生保護女性会／(株)リープ／内牧夢らんど／平方夢らんど／かす
かべ夢らんど／(株)UYEKI／(株)YTSUN／(株)アイエヌジー／(株)伊勢惣／(株)イシモ建設／サンエックス(株)
／(株)ハウズドック／ピーアール(株)／(株)ホソダ／三井住友海上火災保険(株)／(株)やんかわ商店／(株)レ
ガシー／(有)かかや／瀬田工業(有)／(有)東武管工設備／他匿名の方々

*10 月 9 日(祝月曜日) 第 60 回記念 子供の町のためのチャリティーバザーが 4 年ぶりに開催となります。
皆様のご来場をお待ちしております。

詳細はホームページまたは、電話にてお問合せください。

*子供の町のホームページを開設しております。是非ご覧ください。<http://kodomonomahi.jp>

*ただいま 社会福祉法人 子供の町では、職員の募集をしております。お気軽にお問合せください。

お問い合わせ先 事務局 TEL 048-746-0206

